

【消費生活の窓口から】

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意を！（第2弾）

～「助成金があるので個人情報を教えてほしい」等の“なりすまし”に注意～

役場などの公的機関や携帯電話会社などになりすまして、新型コロナを口実に「助成金があるので個人情報や口座情報を教えてほしい」等と個人情報や口座情報を搾取しようとする事例が増えています。

〈事例1〉市の新型コロナウイルス対策室を名乗り、助成金を振り込むので口座番号を教えてくださいという電話がかかっ

てきた。被害にはあっていないが、不審だ。（年代不明 女性）

〈事例2〉携帯電話会社名で、新型コロナウイルス関係の助成金を配布するというURL(ホームページアドレス)が添付され

たメールが届いた。URLを開くと当選金として2,400万円を無料で貰えるとなり、振込口座情報を送信するように

なっていた。不審だ。（30歳代 女性）

〈事例3〉自宅の固定電話に「新型コロナウイルスの検査が無料で受けられる。マイナンバーカードが必要。これから自

宅に行く」という電話があった。詐欺ではないか。（50歳代 女性）

〈事例4〉信用金庫の職員を名乗る電話があり、新型コロナウイルスの関係で必要と口座番号を上3桁、下4桁と分けて

聞かれた後、暗証番号も聞かれた。暗証番号を答えたかどうかは覚えていない。

（80歳代 女性）

【アドバイス】

◆怪しい電話はすぐに切り、メールは無視しましょう。

◆絶対に口座番号や暗証番号等を教えたり、通帳やキャッシュカード等を渡さないようにしましょう。

役場や警察などの公的機関、事業者団体や金融機関が暗証番号を尋ねたり、口座情報を送るように指示したりすることは一切ありません。

◆不審に思った場合や、トラブルにあった場合は、消費生活相談窓口か消費者ホットライン（局番なしの188番）^{いやや}に相談しましょう。

※[国民生活センターのホームページ](#)上に詳しい情報がたくさんありますので、ご覧ください。

※ご相談・お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課 住民G内） ☎ 6 6 2 - 2 5 9 3